

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成23年12月8日 (2011.12.8)

【公開番号】特開2009-205669(P2009-205669A)

【公開日】平成21年9月10日 (2009.9.10)

【年通号数】公開・登録公報2009-036

【出願番号】特願2009-6520(P2009-6520)

【国際特許分類】

G 0 6 K 19/077 (2006.01)

H 0 1 L 21/82 (2006.01)

H 0 1 L 27/04 (2006.01)

H 0 1 L 21/822 (2006.01)

H 0 1 L 23/12 (2006.01)

H 0 1 Q 23/00 (2006.01)

H 0 1 Q 1/40 (2006.01)

G 0 6 K 19/07 (2006.01)

【F I】

G 0 6 K 19/00 K

H 0 1 L 21/82 R

H 0 1 L 27/04 T

H 0 1 L 23/12 5 0 1 P

H 0 1 L 23/12 B

H 0 1 Q 23/00

H 0 1 Q 1/40

G 0 6 K 19/00 H

【手続補正書】

【提出日】平成23年10月18日 (2011.10.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

互いに同じ機能を有し、外部から送信された電波により正常であるか否かがそれぞれ判定され、正常であると判定されたときに前記外部から送信された電波により動作させるか否かが制御される複数の機能回路を有する半導体装置であって、

前記複数の機能回路のそれぞれは、

アンテナと、

前記アンテナに電氣的に接続された送受信回路と、

前記送受信回路に電氣的に接続された電源回路と、

前記送受信回路及び前記電源回路に電氣的に接続され、識別情報が記憶されたロジック

回路と、

前記電源回路及び前記ロジック回路に電氣的に接続された電源制御回路と、

前記ロジック回路及び前記電源制御回路に電氣的に接続された判定回路と、を有し、

前記複数の機能回路の前記識別情報は、それぞれ異なり、

前記判定回路は、記憶回路を有し、

前記複数の機能回路のそれぞれは、前記ロジック回路において行われた判定処理の結果

が正常の場合、前記記憶回路に正常を示すデータが書き込まれ、前記ロジック回路において行われた判定処理の結果が不良の場合、前記記憶回路に不良を示すデータが書き込まれ
、

前記ロジック回路において行われた判定処理の結果、正常と判定された機能回路の数が複数ある場合、前記正常と判断された複数の機能回路のうち、いずれか一の機能回路の有する記憶回路に正常を示すデータが書き込まれ、前記正常を示すデータが書き込まれた機能回路以外の機能回路の有する記憶回路に停止を示すデータが書き込まれることを特徴とする半導体装置。

【請求項 2】

請求項 1 において、

前記複数の機能回路は、同一の封止層に覆われている半導体装置。